

# インターンシップに学生・生徒 8 人が参加

看護学生と高校生を対象にした城西病院のインターンシップが3月24日に開かれ、結城看護学校の学生や鬼怒商業高校などの生徒たち8人が参加、病院の業務を体験し、若手看護師との意見交換を行いました。今回のインターンシップは、病院での体験をメインに企画し、病院の看護師業務の一端を体験してもらうとともに、若手看護師の指導を受ける中で、看護という仕事のやりがいや、仕事の楽しさ、厳しさを感じてもらおうと開きました。

午前中、看護学生4人は新館3階の外科病棟、高校生4人は新館4階の内科病棟でそれぞれ体験しました。看護学生は血糖値測定や人工呼吸器をつけた患者さまのケア、高校生は栄養食の試食や血圧測定の体験、車いすやストレッチャー体験を行いました。午後からは、手術室や救急処置室、透析センター、院内託児所などを見学。手術室では手術台を体験したり、術衣を着る体験も行われました。

学生たちは城西病院の実習も経験していましたが、「実習で見えないことも知ることができた。患者さん1人1人にきめ細かい看護をするために、いろんな技術を覚えたい」「職場を決めるのに自分なりに調べていましたが、インターンシップで初めて知ることいっぱいありました」と語り、高校生は「今回の体験で視野が広がった。看護師として働きたい」などと感想を話していました。城西病院では病院見学を随時受け付けています。お気軽に城西病院・藤田までお問い合わせください。

平成 30 年 3 月 26 日

